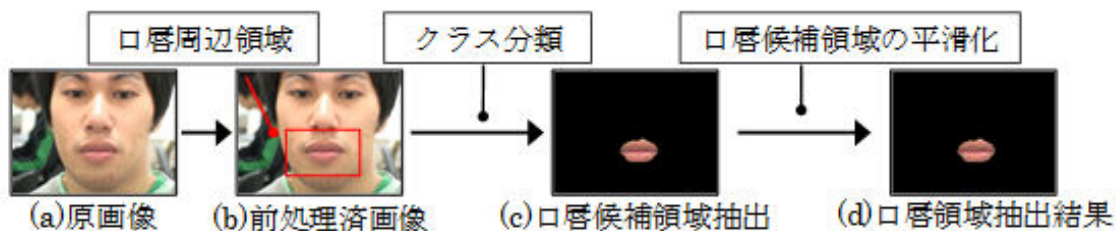


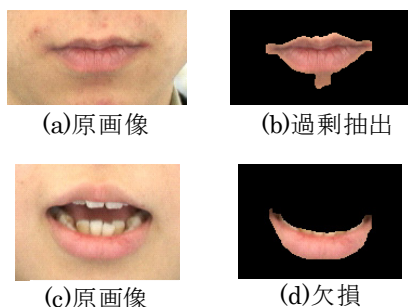
形状情報を用いた口唇領域の自動抽出

発話に伴う口唇の時系列的な動き情報の活用 東京工業大学/本間祐次

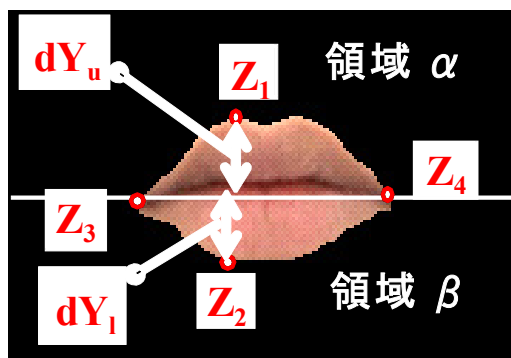
秋田大学/景山陽一・西田 眞



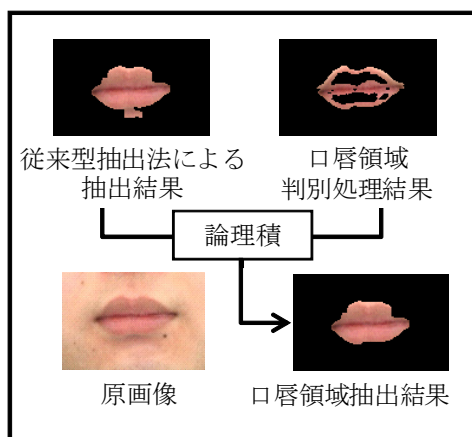
第1図 従来型抽出法の流れ



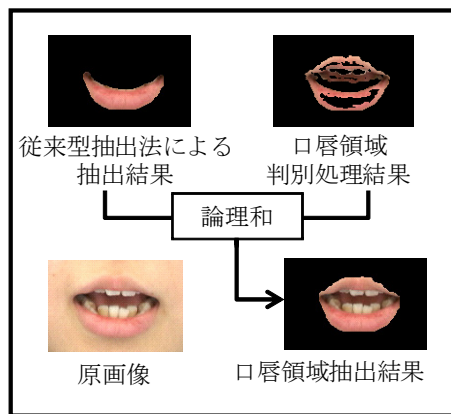
第2図 口唇領域抽出失敗例



第4図 領域αおよび領域βの設定例

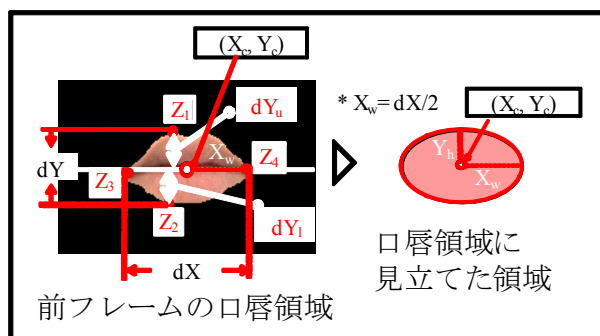


(a) 過剰抽出に対する修正例

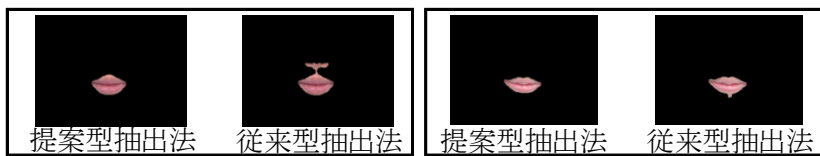


(b) 欠損に対する修正例

第7図 口唇領域修正結果例

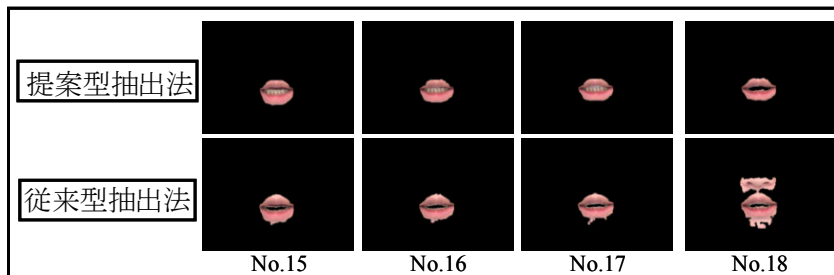


第6図 楕円作成の概要



(a) 被験者id02

(b) 被験者id06



(c) 連続フレーム(被験者id08)

第8図 過剰抽出改善例